

## 2 X線透視撮影装置保守業務仕様書

この仕様書は、X線透視撮影装置保守業務（以下「委託業務」という。）の概要を示すものであって、ここに記載されていない細部の事項については、委託者と受託者が協議して決定する。

### 1 保守対象期間 令和4年4月1日から令和9年3月31日まで

### 2 委託業務の対象機器

日立X線透視撮影装置E X AVISTA 1 7 2台

### 3 保守内容

#### (1) 定期点検

受託者は、対象機器を常に良好な状態に保つため、年2回定期的に専門技術員を派遣し、定期点検表に基づく点検・調整及び部品交換を行うものとする。点検時期は委託者の指定した平日に実施するものとする。

#### (2) FPDキャリブレーションの点検を年4回行うものとする。点検時期は委託者の指定した平日に実施するものとする。

#### (3) 定期交換部品は無償とする。

#### (4) 緊急修理作業

受託者は、定期点検のほか不時の故障時等、委託者から要請があった時は、速やかに専門技術員を派遣し、監督員の指示に従い必要な点検、修理等を行うものとする。（修理対応は9：00～17：00）

#### (5) 修理交換部品

修理交換部品は50万円以下の部品は無償とする。（ただし、消耗品は除く）

なお、FPDの修理交換も無償とする。

また、天板マットは故障時契約期間中1枚に限り交換を行うものとする。

#### (6) 受託者は、24時間リモートメンテナンスサポートを行うものとする。

### 4 保守の範囲

次の各項にあげるものは、委託業務に含まないものとする。

#### (1) 天災地変等両者の責に帰することのできない原因により生じた修復作業。

#### (2) 委託者の機器取り扱いの誤りに起因する修復作業。

#### (3) 対象機器のオーバーホール。

#### (4) 機器仕様変更に伴う改造・組替又は移設に関する据付作業。

#### (5) ソフトまたはハードのバージョンアップ。

#### (6) ハイビジョン透視録画装置（VC-1000）

#### (7) 50万円を超える修理部品の供給

### 5 負担区分

#### (1) 保守業務に使用する電力、給水、給湯、ガス等は、委託者の負担とする。

#### (2) 保守業務に必要な交換部品（通常パーツ、定期交換部品）は、受託者の負担とする。